10月　園だより

ふたばランド保育園

2023.10.1

牛久市中央5−5−２　　tel.029-873-5528

世界には色んな言語があり、その中でも日本語は習得が難しい言語の一つとされています。私は日本語しか話せませんが、他言語に比べて、ひらがな・カタカナ・漢字と複数の言葉の組み合わせ、敬語、多数の同音異義語、そして、オノマトペ（ドンドン、さらさらなどの擬声語）もあります。日本語話してる自分はすごいかも…？

現在のNHKおかあさんといっしょのエンディングソングは「きんらきらぽん」という歌です。きらきらじゃなくて、き「ん」らきら？気になって調べてみると、作詞は斎藤陽道さんという耳の聞こえないろう者の方だと分かりました。普段聞こえない音楽の詞を作るというだけでもすごいことです。斎藤さん曰く、きんらきらぽんの「ん」にこだわりがあるとのこと。『「きらきら」の表現だと早く流れてしまう。「ん」を入れて「きんらきら」にすることでタメが生まれる』という趣旨のお話がありました。「きらきら」というオノマトペをよりイメージに近づけて表現するために「きんらきら」にするという感覚はなるほどーと膝を打ちました。

子どもたちとの会話の中で、時々面白い表現に出会うことがあります。なんだか今しか見つけられない宝物を見つけた気分です。それは子どもの言葉に耳を傾けて会話をしないと気付かないんです。

斎藤さんは「（耳が聞こえず挨拶もできない中で）手話に出会って深く言葉を交わす喜びを感じた」とも言われています。手話に出会うまでの大変さは計り知れません。私たちができる方法で、親子で、大人同士で、言葉を交わして互いの理解を深めていきたいものですね。

園長　梶原（かじわら）　秀一（ひでかず）

今月の予定

牛久市幼児教育指導員の先生方による「おはなし会」＜年中・長児＞

１０／３（火）14：00～

「ふたばランドの子どもたちはよく聴いてくれる」といつも指導員の宮本先生と栗山先生からお声掛けいただいています。ご家庭でも親子の読み聞かせの時間を大切にしてくださいね。

交通安全教室

１０／３（火）

今回は隣の公園をお借りして、「買い物ゲーム」をおこなう予定です。実際に身体を動かしながら、道路の歩き方を教えていただきます。

筑波登山遠足＜年長児＞

１０／５（木）

いよいよぞうグループが筑波登山に挑戦です！年長児のご家庭は先日の配布した手紙をよく読んでご用意をお願いします。他の学年の皆さんは通常通りの登園となります。

カレーライスの日

１０／１７（火）

今回もみんなでおいしいカレー、サラダ、フルーチェを作りますよ！開始時間、持ち物にはお気をつけくださいね。

おべんとうデー

１０／１８（水）

お昼の時間、自分のお弁当を先生から受け取る子どもたちの嬉しそうでキラキラした顔を皆さんに見せたかった～！子どもたちが大好きな日です！

わくわくフェスティバル

１０／２８（土）

外のかけっこを応援したり、自分の学年以外の遊戯を楽しんだり、みんなの気持ちが徐々に高まっています。詳細は別途手紙でご確認ください。

誕生会

１０／３１（火）10：00～

１０月生まれのお友だちの誕生会ですよ。友だちの誕生日を自分のことのようにお祝いする子どもたちが本当に増えてきています。嬉しい姿です！

お知らせ・お願い

★行事と職員について

日頃から職員には、「家族を大切にして欲しい」と伝えています。例えば、〝園の行事と職員の子どもの行事が重なった〟ときは、職員として本当に難しい決断をしなければなりません。家族の行事に行くと決めた場合、「園の方は何とかするから是非行ってきて！」と言える組織でありたいと思います。その代わりではないですが、行事当日まではしっかりと園の子どもたちと向き合ってもらいます。行事に向かう子どもたちの成長に影響がないように最大限に配慮します。そして当日は職員全員でフォローし、しっかりと対応していきます。これは私、梶原の苦い経験もあってのことであり、こちらの都合かもしれません。もしも園の行事に職員が参加しないことへのご意見がある方は梶原までお声掛けください。何卒、ご理解をよろしくお願いいたします。

★夏祭りアンケートについて

以前お配りした夏祭りのアンケートにたくさんのご回答をいただき、本当にありがとうございました。夏祭り委員の皆さんと確認させていただくと、回答のほとんどが夏祭り委員さんや職員に対しての労いの言葉や嬉しい感想で本当に暖かく感じました。園として色々と至らぬ点もあったかと思いますが、ご意見いただいたことを引き継いで次年度に活かしていきます。少々気は早いですが、記入していただいたような良いアイデアをお持ちの方は、是非来年度の夏祭り委員のご参加をお待ちしていますね。

★園内での携帯電話の使用を控えてください。

最近、送迎時の子どもたちが準備している間に、携帯電話を見ている保護者の方を見ることがしばしばあります。準備を自分でできるお子さんもいますが、必ず見守ってください。禁止という強い言葉を使わなくても皆さんならご理解いただけると思います。よろしくお願いいたします。

★速やかな降園をお願いします。

１７時半～１８時前がお迎えの方が一気に増えます。限られた数の駐車場しかありませんので、用意が整ったご家庭は次の方に駐車場を空けるために速やかな降園にご協力ください。

「転んでおめでとう！」

女の子たちと縄跳びをしていると、向こうから走って来たA君が、目の前で転んだ。B子ちゃんが手をたたいて「おめでとう」と言った。A君は、起き上がり目をむき、肩を怒らせて「ナンダヨー、コイツ」と怒った。「だって、私のお母さんは、私が転んだら、手をたたいて、おめでとうと言うの」と言った。私がどうしてと聞くと「転ぶと、だんだん転ばないで走れるようになるからと言ってたの」と答えた。「なるほど、転んで転んで、しっかり歩き、走れるようになるんだね」と私。しかし、A君は、まだ怒ったまま。納得できない様子で、肩をいからせたまま、黙って行ってしまった。転べば、ひざ小僧をすりむく位は、容認済なのであろう。B子ちゃんのお母さんは「いいな！」と思った。▼近年は、子どもの小さなケガにも、非常に神経質になる傾向がある。少しのケガでも、激怒する保護者がいる。勿論、大きなケガにつながる危険は徹底的に排除しなければならないが、あまりにも怪我を恐れすぎると、子供も、大人も委縮してしまい、自由で活発な遊びができなくなり、かえって、危険を避ける能力が育たなくなってしまい、健やかな発達を阻害することになる。▼昔の子どもは、じゃれつき、取っ組み合って遊んでいたが、最近は兄弟が少なく、取っ組み合って遊ぶことが少なくなった。又、危ないからと、すぐに止められてしまう。元々子どもは瞬間湯沸し器と言われていて、ワーと興奮してすぐに冷める。これを繰り返すと、感情をコントロールする力、自己抑制力がつくようになる。前頭葉が発達するには、じゃれつき遊びが欠かせない。▼人に関わることがなく、スマホでゲームばかりに夢中になり、うつむいてばかりいると、いわゆるゲーム脳、スマホ脳になり、前頭葉が発達しなくなってしまう。他人のことを思いやったり、自分の行動の結果を予測して、これは止めようと、思いとどまったりすることができず、すぐに切れたり、暴走してしまうようになる。子ども達は、自由に、伸び伸びと遊ばせたいものだ。

理事長　浅田（あさだ）　精利（きよとし）